

第 28 回日本 S P F 豚研究会 講演要旨

(於 平成 30 年 7 月 18 日 学会館)

1. 「日本 SPF 豚協会年次報告 平成 29 年度 (2017)」

日本 S P F 豚協会 藤田 世秀

平成 30 年 3 月末現在の SPF 豚認定農場数は 184 農場 (内 GGP・GP 農場 19、一貫生産・繁殖専門農場 120、子豚育成専門農場 2、肥育専門農場 43) であった。認定農場数は 6 農場増加したが、飼養母豚数は 77,604 頭と 1,805 頭 (2.3%) 減少した。

生産成績をみると、一貫生産農場においては、農場回転数に若干の改善がみられた。農場飼料要求率は横這いだった。1 母豚当り年間肉豚出荷頭数は増加した。出荷肉豚 1 頭当り A 分類薬品費は大幅に増加した。総合生産指数は横這いだった。繁殖専門農場 (繁殖-II) では、分娩回数は横這いだった。1 母豚当り年間離乳頭数は減少した。1 母豚当り年間出荷子豚頭数は横這いだった。出荷子豚 1 頭当り A 分類薬品費は大幅に増加した。総合生産指数は減少した。肥育専門農場 (肥育-II) では、飼料要求率は大幅な改善だった。肉豚出荷率は横這いだった。出荷肉豚 1 頭当り A 分類薬品費は増加した。総合生産指数は増加した。

2. 「豚の遊牧からみた人類と家畜のかかわり」

国立民族学博物館 池谷 和信

遊牧は、一般的には農耕に適さない乾燥地や極地で発達した経済活動であるといわれる。しかしながら、豚の遊牧は人口密度の高い稲作地帯の湿潤地 (バングラデシュほか) で行われてきた。ここでは、報告者が遊牧中の豚に参加することで現代社会における豚・人関係の意味を考える。

3. 「豚に下痢や浮腫病を起こす大腸菌」

農研機構 動物衛生研究部門 小林 秀樹

健康な豚に病気を惹起する大腸菌を豚の病原性大腸菌といい、主として空回腸内に定着増殖するものを腸管病原性大腸菌という。一方、消化器系以外でのそれを腸管外病原性大腸菌という。ほとんどの大腸菌性下痢と浮腫病の原因は前者によるものであり、後者の大腸菌は定着や病原性因子等不明な点が多くこれからの解析が期待されている。本講演では早発性及び離乳後下痢並びに浮腫病を起こす腸管病原性大腸菌の特徴、特性を中心に基本的な事柄について教科書の行間を埋められるようなお話をしてみたいとおもいます。

4. 「豚の体重推定機器 (デジタル目勘) の開発について」

NTT テクノクロス株式会社 神谷 英樹

NTT テクノクロスでは飼料メーカーと共同で、出荷豚の適切な格付けや肥育管理を実現する上で非常に重要な体重管理について、誰でも簡単に体重推定が可能な機器、デジタル目勘を開発中です。本発表では、デジタル目勘プロジェクトについて、開発の経緯、方針、内容、今後の展望をデジタル目勘デバイスの簡単なデモを踏まえてご紹介します。

／以上